

228

2025. 4. 19

長崎郵趣

明治銀婚記念 木下朋英

明治銀婚記念

明治27年(1894年)3月9日発行

今年は、我が国最初の記念切手【明治銀婚記念切手】が発行されてから130年目の節目の年になります。

明治銀婚記念切手は、明治27年3月9日天皇(睦仁)と皇后(一条勝子(後に名を良子と改める))のご結婚満25年を祝して発行された我が国最初の記念切手です。

当時我が国には、記念切手と言う切手の存在を知っている者は殆どいません。横浜在留の外国人の中に新聞に投稿して新聞に投稿して特別の郵便切手又は葉書を提唱する者が現れ、その後日本人の中にも特別切手の発行を論ずる者が現れ、ついには世間の声に刺激を受けた内閣によって明治銀婚記念切手が発行されました。

切手の種類は2銭及び5銭の2種類で2銭は内国用の書状、5銭は海外用書状の基本郵便料金です。印刷の色は、2銭が紅色、5銭が青色とされました。これは万国郵便連合UPUの規定に従ったものでサイズは当時の普通切手(小判切手)の2倍、且つ横長に成っています。

リーフ番号	内 容
1	タイトルリーフ
2	明治29年通信省通信局刊行 大日本帝國郵便切手 沿革志
3	初日印
4	2銭使用済み(第3コーナー銘付き9枚ブロック含む)
5	5銭使用済み(20枚ブロック含む)
6	2銭単貼国内宛初日カバー
7	2銭単貼国内宛初日カバー
8	同封されていた手紙
9	小包送票
10	小判1銭葉書に2銭切手外信葉書
11	2銭切手貼付有封書状国内郵便物(切手発行2日後と4日後消印)
12	2銭切手2枚貼国内重量郵便物・4枚貼国内書留郵便物
13	2銭切手混貼国内書留郵便物
14	2銭切手混貼及び4枚貼国内書留郵便物
15	アメリカ宛5銭単貼信書郵便物・2枚貼2倍信書重量郵便物(切手発行翌日消印)
16	5銭切手9枚貼横浜郵便局吹文年号2字印(ゴム印)使用開始日郵便物



見本字は上記の他、細字(漢字)と“ひらがな”が存在します。



2銭切手 銘付き田型 未使用切手



5銭切手 銘付き田型 未使用切手

明治銀婚記念切手のシート構成は横5列、縦10列の1シート50枚構成。銘板(大日本帝國政府印刷局製造)の印刷位置は、48番切手(シート上部の左端の切手が1番。1番切手から右横に向かって番号が付いています。)下部の耳紙に印刷されています。

明治銀婚記念

明治29年(1894年)3月9日発行

今年は、我が国最初の記念切手(明治銀婚記念切手)が発行されてから100年目の節目の年になります。
明治銀婚記念切手は、明治29年3月9日天皇(睦仁)と皇后(一条静子(後に名を良子と改める))のご結婚25年を祝して発行された我が国最初の記念切手です。

当時我が国には、記念切手と言う切手の存在を知っている者は殆どいません。横浜在留の外国人の中に新聞に投稿して新聞に投稿して特別の郵便切手又は集書を提出する者が現れ、その後日本人の中にも特別切手の発行を論ずる者が現れ、ついに新聞の角に郵政省から明治銀婚記念切手が発行されました。
切手の種類は2銭及び5銭の2種類で2銭は内国用の書状、5銭は海外用書状の基本郵便料金です。
印刷の色は、2銭が青色とされ、5銭が赤色とされました。これは万国郵便連合(UPU)の規定に倣ったものでサイズは当時の普通切手(小判切手)の2倍、且つ横長になっています。

リーフ番号	内 容
1	タイトルリーフ
2	明治29年通信省通信局刊行 大日本帝國郵便切手 沿革志
3	初日印
4	2銭使用済み(第3コーナー貼付き9枚ブロック含む)
5	5銭使用済み(20枚ブロック含む)
6	2銭車貼国内宛初日カバー
7	2銭車貼国内宛初日カバー
8	同封されていた手紙
9	小包送票
10	小判1枚葉書に2銭切手外信葉書
11	2銭切手貼付有封書状国内郵便物切手発行2日後と4日後消印
12	2銭切手2枚貼国内重畳郵便物・4枚貼国内書留郵便物
13	2銭切手2枚貼国内書留郵便物
14	2銭切手2枚貼及び4枚貼国内書留郵便物
15	アメリカ宛5銭車貼信書郵便物・2枚貼2倍信書重畳郵便物(切手発行翌日消印)
16	5銭切手9枚貼横浜郵便局吹文年号2字白ゴム印使用開始日郵便物



見本は上記の他、細字「消」と「ひらがな」が存在します。



2銭切手 貼付き消印 未使用切手

5銭切手 貼付き消印 未使用切手

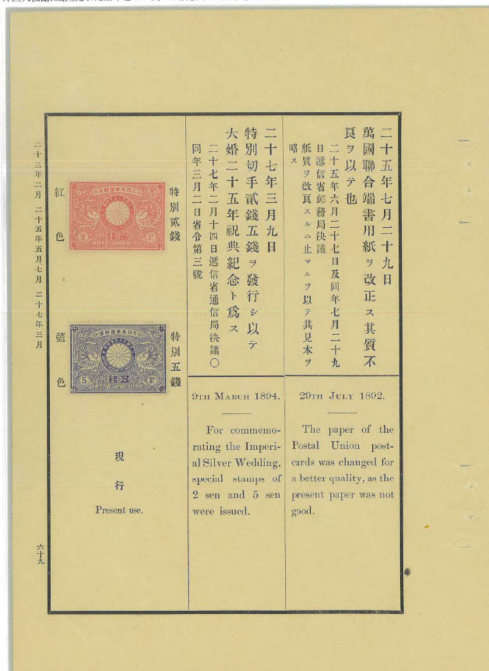
明治銀婚記念切手のシート構造は横5列、縦10列の1シート50枚構成。銘紙(大日本帝國政府印刷局製造の印刷位置は、48番切手シート上部の左端の切手が、1番切手から右横に向かって番号が付けられています。)下部の耳紙に印刷されています。

明治銀婚記念

明治29年(1894年)3月9日発行

明治29年通信省通信局刊行 大日本帝國郵便切手 沿革志 69頁

(この沿革志は明治4年から明治27年北に発行された切手・はがきを貼付された物で限定300部発行。主に日本政府高官や外国大使館に贈呈された沿革志の69頁のみ抜き出した沿革志です。)



1-2

明治銀婚記念

明治29年(1894年)3月9日発行

初日印



吹文二重丸MEIJI印 "YOROHAMA" 縦P



吹文二重丸MEIJI印 "SHANHAI"



吹文二重丸MEIJI印 "KOBÉ" & "NAGASAKI"



丸一型便人日付印 "武蔵東京麻布"

丸一型便人日付印 "武蔵 横浜"

明治銀婚記念

明治29年(1894年)3月9日発行

2銭切手使用済み(第3コーナー貼付き9枚ブロック含む)



初日印



琉球 那覇

NINSÉN(韓国)



第3コーナー貼付き9枚ブロック 切手発行3日後

3-4 10.4

明治銀婚記念

明治27年(1894年)3月9日発行

5銭使用済み(20枚ブロック含む)



フランス館内局



NINSEN(韓国)



HONG KONG(香港)

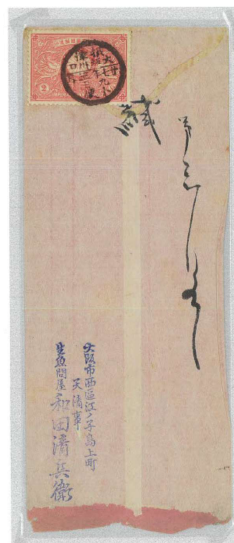


20枚7ロック 切手発行3日後

明治銀婚記念

明治27年(1894年)3月9日発行

2銭半貼国内宛初日カバー



差出宛先一筆便入り日付印「摂津大阪川口」廿七年三月九日ト便(初日印)
裏面宛先印先一筆便入り日付印「安藝萩波」廿七年三月九日ト便
郵便料金明治16年1月1日～明治32年3月31日迄 有封書状2枚と2銭

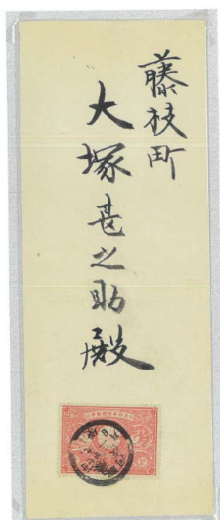
5-6

明治銀婚記念

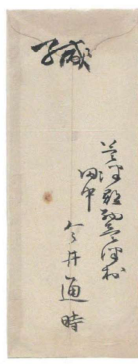
明治27年(1894年)3月9日発行

2銭半貼国内宛初日カバー

この郵便物は意図的に作成(初日発行切手を貼り付けた郵便物(初日カバー)ですが、19世紀に発行された切手を貼り付けた初日カバーは、世界中で発行された切手に於いても大変貴重です。



差出宛先一筆便入り日付印「豊河藤枝」廿七年三月九日 ロ便

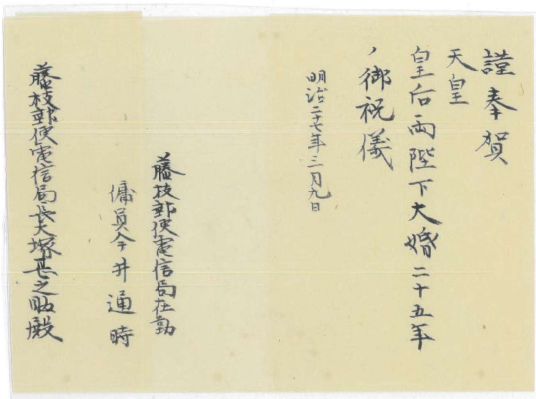


裏面カバー20%

明治銀婚記念

明治27年(1894年)3月9日発行

同封されていた手紙



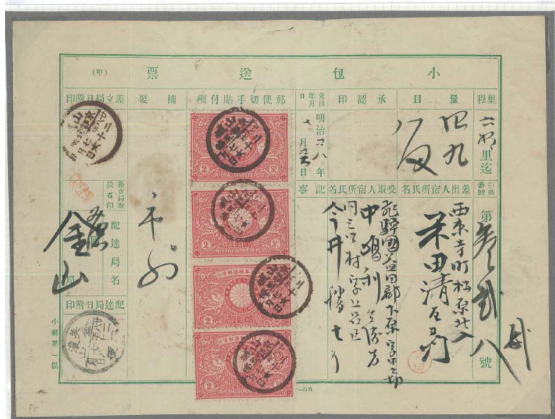
藤枝郵便電信局在勤者(今井通時が、局長(大塚甚之助)に送付した初日カバーで有る事が分かります。当時の日本人で初日カバーの存在を知っていた者は、無難かでは無かったかと推察されます。今井通時自身も初日カバーとの認識ではなく、新聞が祝賀行事で盛り上っていた事なので、日本で初めて発行される記念切手を発行初日に合わせて上司の大塚局長に郵送したのでは無いかと思われます。初日カバーとの認識を今井通時が持っていないことは消印はロ便ではなくイ便で差し出したのでは無いかと思われるからです。尚、局員では無く職員と明記されている事に照して、非常に興味深い明記の仕方だと思います。

7-8

明治銀婚記念

明治27年10月24日発行

小包送票



差出貼丸一郵便空日付印「山城 京都五条」廿八年七月二十六日
配達貼丸一郵便入日付印「美濃 金山」廿八年七月二十八日 二便

明治銀婚記念

明治27年10月24日発行

小判1枚葉書に2銭切手外有葉書



京都差出ドイツ(Leipzig)行

差出貼丸文年号2字印「KIOTO'S OCT 95」
中継貼丸文年号2字印「YOKOHAMA 9 OCT 95」
手押し朱印「横浜行」(横浜局にて押印)
到着印局「13 NOV 1895」

郵便料金1892年7月1日～1897年9月30日北貨書3銭

9-10

明治銀婚記念

明治27年10月24日発行

2銭切手貼付有封書状国内郵便郵便物切手発行2日後24日後消印



差出貼丸一郵便入日付印「肥前 佐賀」廿七年三月十一日 二便切手発行2日後(左)・廿七年三月十三日 二便切手発行4日後(右)
共に佐賀県佐賀郡久保田村郵便物

1889年(明治22年)4月1日町村制度施行により、久保田村・堀方村・新田村・久富村が合併して久保田村が成立。
1967年(昭和42年)4月1日 町村合併し久保田町となる。
2007年(平成19年)10月1日佐賀郡久保田町は合併し佐賀市となる。

明治銀婚記念

明治27年10月24日発行

2銭切手2枚貼付国内3倍重量郵便物・4枚貼付国内書留郵便物



差出貼丸一郵便入日付印
「陸奥 福岡」廿七年四月五日 八便
到着貼丸一郵便入日付印
「陸奥 八戸」廿七年四月五日 二便

差出貼丸一郵便入日付印
「駿河 静岡」廿七年十二月二日 二便
裏面到着貼丸一郵便入日付印+手押し朱印「書留」
「駿河 藤枝」廿七年十二月二日 〇便

郵便料金明治16年1月1日～明治32年3月31日迄 有封書状2文22銭+書留料金6銭
明治16年1月1日～明治33年3月30日迄 有封書状2文22銭+書留料金6銭

11-12

明治銀婚記念

明治27年(1894)紀元33日発行

2銭切手貼貼国内書留郵便物

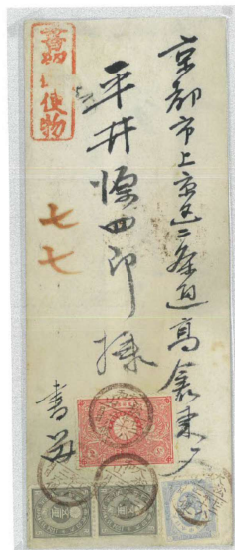


差出局丸一郵便入日付印「武蔵 東京西久保」廿七年五月六日卜便
到着局丸一郵便入日付印「信濃 岩村田」廿七年五月七日卜便
貼付切手明治銀婚記念切手2銭+田小判切手1銭+田小判切手3銭 合計8銭

明治銀婚記念

明治27年(1894)紀元33日発行

2銭切手貼付有封書状国内宛郵便物(切手発行2日後と4日後消印)



差出局丸一郵便入日付印
“大和 松山” 三十年二月二十六日卜便
到着局丸一郵便入日付印
裏面“不詳” 三十年二月二十七日卜便
貼付切手明治銀婚記念切手2銭+田小判3厘切手3枚
+田小判5銭 合計8銭



差出局丸一郵便入日付印
“越後 新潟” 廿二年六月二十六日卜便
到着局丸一郵便入日付印
“越後 乙” 廿二年六月二十六日卜便
貼付切手明治銀婚記念切手4枚+菊切手5厘2枚
合計9銭

郵便料金明治16年1月1日～明治32年3月31日迄 有封書状2九二二銭/明治32年4月1日～3銭に値上り
書留料金明治16年1月1日～明治33年9月30日迄4銭とわす

13-14

明治銀婚記念

明治27年(1894)紀元33日発行

7列6短線車貼信書郵便物・2枚貼2倍信書重量郵便物(切手発行翌日消印)



差出局丸一郵便入日付印「武蔵 東京芝口」廿七年八月二十二日 9便
中継印(英文二重丸)MELI印「TOKIO 1894.VII.22」→裏面: SAN FRANCISCO 1894.SEP.6
裏面到着印:BOSTON 1894.SEP.11

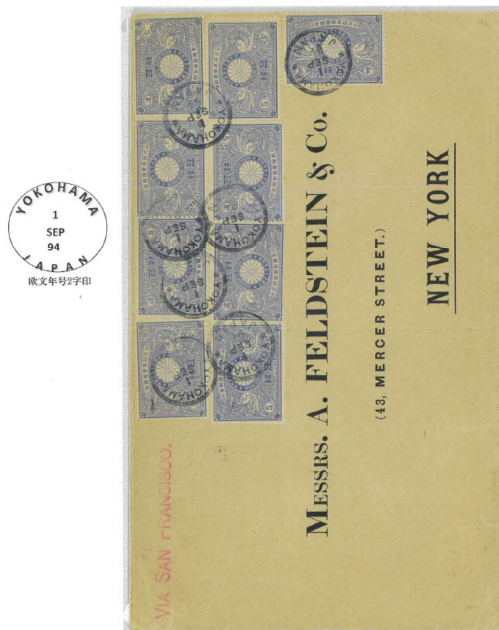


差出局(英文二重丸)MELI印「YOKOHAMA」1894.III.10(切手発行翌日)
裏面中継印(TACOMA 1894 MAR.→裏面到着印(CINCINNATI 1894.APR.1)
郵便料金1877年～1897年迄15g迄毎5銭(7列6短線信書郵便物)
上記共に7列6短線郵便物なので上段郵便物は、15g迄の通常信書郵便物。下段郵便物は22g重量増郵便物。

明治銀婚記念

明治27年(1894)紀元33日発行

横濱郵便局英文年号2字印(ギム印)使用開始日押印郵便物



差出局英文年号2字印(ギム印)「YOKOHAMA」1 SEP 94

裏面到着印: 不詳 9-21 4

アメリカ宛郵便料金は2銭(877～1897年)倍書15g迄。切手は中央上部の5銭切手1枚のみでも可能な筈。
左側8長貼付理由が不明で、たしか、横濱郵便局英文年号2字印(ギム印)使用開始日との郵便物に押印された消印日が同じ事
から、恐らく横濱郵便局消印使用開始日印として記念用に消印された郵便物だと推測されます。

15-16